

FUJIMINO

ふじみ野市将来構想

from 2018 to 2030

後期基本計画及び

第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略

子ども版



ふじみ野市のまちづくり

ふじみ野市ってこんなところ

ふじみ野市は東京都心に近いながらも、大井弁天の森や新河岸川沿いの緑地公園などの豊かな自然環境を残しています。買い物に行くお店も多く、便利で住環境の整った住みやすいまちです。また、学校施設を始めスポーツ施設や文化施設などの整備も進んでいて、公共施設も充実しています。

面積は14.64km²で埼玉県内の63市町村の中で4番目に小さいまちです。とてもコンパクトなので、皆さんが納めた税金を効率よく活用して“まちづくり”をしています。

将来構想って何だろう

みなさんが日頃から安心して生活ができ、将来大人になっても住みやすく、住み続けたいと思うまちをつくるための、ふじみ野市の基本となる計画です。

市がめざすまちの将来像を「人がつながる豊かで住み続けたいまち ふじみ野」と決めて、その実現に向けた取組内容をまとめています。

「ふじみ野市将来構想 from 2018 to 2030 後期基本計画」の期間は、令和6年度（2024年度）から令和12年度（2030年度）までの7年間です。





ふじみ野市を見よう

ふじみ野市は平成17年(2005年)10月に
上福岡市と大井町が合併して誕生した市です。

8月 小学生が好きなイベント 第1位
開催

上福岡七夕まつり
令和6年度に第70回を迎えます。
東口会場(福岡中央公園)、西口会場(ココネ広場)、上福岡駅周辺の各商店街で開催され、一番の魅力は竹飾りであり、市民の皆さんが趣向を凝らして作った竹飾りにより会場全体が彩られます。その中から入賞団体を表彰する竹飾りコンクールを始め、阿波踊り、市民盆踊り、ダンス、太鼓ショーなど様々なイベントが行われます。

7月 小学生が好きなイベント 第2位
開催

おおい祭り
令和7年度に第25回を迎えます。
東久保中央公園やその周辺道路、大井東中学校体育館で開催され、よさこい大井、阿波踊り、山車の曳き回し、子ども広場など様々なイベントが行われます。



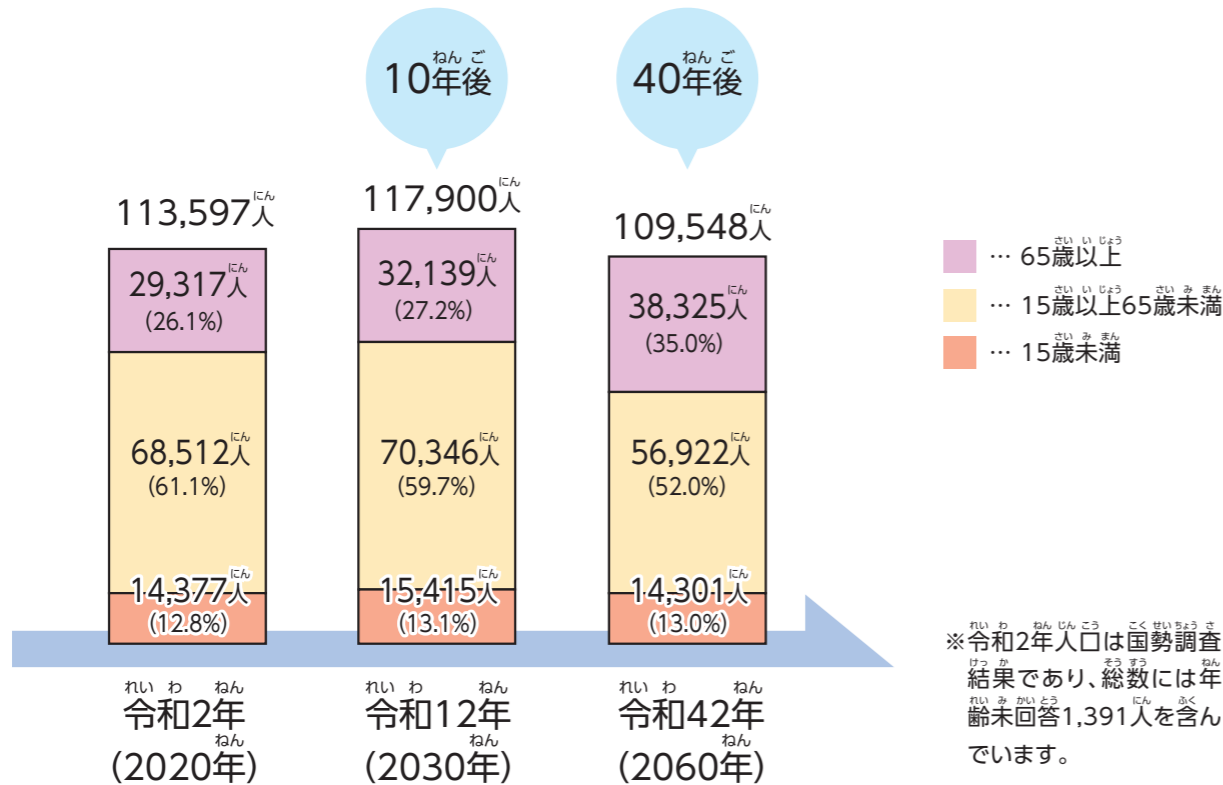
ふじみ野市の人口は どうなるのかな？

ふじみ野市の人口は平成7年から令和2年まで増加が続いています。今後は令和12年に最も多くなり、その後は減少していくことが見込まれています。

その理由としては、生まれる子どもの数が減っていることや、ふじみ野市に引っ越してくる人が今後減っていくことが見込まれているためです。

人口が減ると市のにぎわいが減ってしまいます。また、高齢者を支える人も減ってしまいます。今後はふじみ野市がみなさんにとって、住みたいと思えるまちにしたいと考えています。

今回作った将来構想の後期基本計画は人口が最も多くなる令和12年度を計画の期限としていて、今後の人口減少に備え、人口減少の克服に向けた取組や住みたいと思うまちづくりを進めるための取組が書かれています。



住み続けたいまち 「ふじみ野」

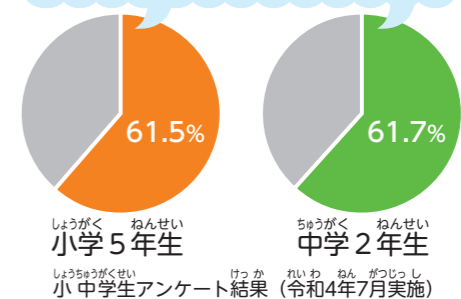
小中学生が住み続けたいと思っています

「大人になってもふじみ野市に住みたい、住み続けたい」と答えてくれた割合は小学生、中学生ともに60%以上です。

- ・小学5年生 61.5%
- ・中学2年生 61.7%*

※「進学などでふじみ野市から一時的に離れても、また戻ってきても住みたい」と答えてくれたものを含みます。

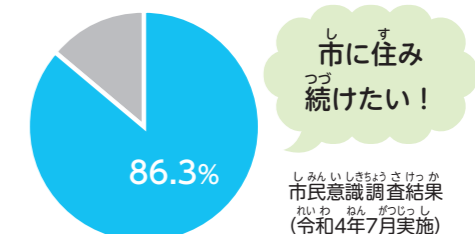
大人になっても市に住み続けたい！



市民の皆さんが住み続けたいと思っています

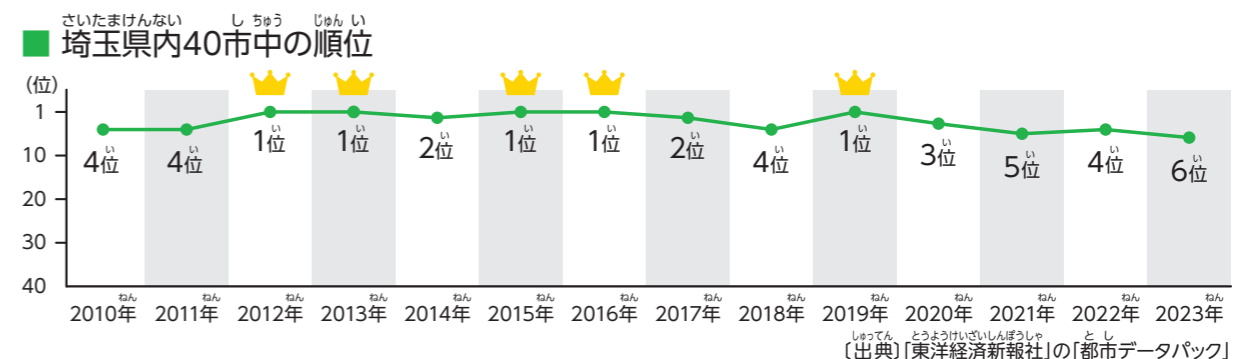
市内に住む18歳以上3,000人を対象に実施した意識調査で、「住み続けたい」と答えてくれた割合は86.3%で、高い割合になっています。

※「ずっと住み続けたい」「当然住み続けたい」の合計



住みよさが評価されているまちです

「安心度」「利便度」「快適度」「富裕度」で評価される「住みよさランキング」において、埼玉県内の40市の中で10年以上、上位に位置しています。



まちづくりの重点プロジェクト

/// まちの将来像に向かって、こんなことに特に力を入れます！ ///

重点プロジェクト 1

“オールふじみ野”

まちづくりプロジェクト

地域の支え合いで安心して生活できるまちづくり

- 地域の人みんなで支え合うまち
- 学校と地域で子どもを支えるまち

私たちにできること

- 子ども会や地域の活動に参加してみよう
- みんなにあいさつをしよう

重点プロジェクト 2

いきいき“元気・健康”プロジェクト

元気・健康で暮らし続けることができるまちづくり

- 文化芸術やスポーツに親しめるまち
- 健康維持と安心して医療が受けられるまち

私たちにできること

- 早寝早起きを心がけ朝ご飯を食べよう
- 文化芸術に触れるイベントやスポーツイベントに参加してみよう

重点プロジェクト 3

子育てするならふじみ野市・ こどもの未来を育むプロジェクト

子どもが健やかに成長するまちづくり

- 子どもと子育てが家庭を支援するまち
- 学びの環境が充実したまち

私たちにできること

- いつでも家族、先生、友達などに相談しよう
- 学習でタブレットを活用しよう

重点プロジェクト 4

強靱※なまちづくり プロジェクト

自然災害に備えた安心して暮らせるまちづくり

- いつでも安心な水を提供するまち
- 災害に強いまち

私たちにできること

- 地域や学校の防災訓練に参加しよう
- お家の近くの避難所を確認しておこう

※強靱：自然災害等に強いこと。

重点プロジェクト 5

美しく活気ある暮らしやすい まちプロジェクト

にぎわいがあり環境に配慮した魅力あるまちづくり

- 環境にやさしいまち
- お祭りなどのにぎわいがあるまち

私たちにできること

- 電気はこまめに消そう
- 上福岡七夕まつりやおおい祭りにでかけよう

重点プロジェクト 6

市のこと知って使って プロジェクト

市のことを知って、参加できるまちづくり

- 市のことをみんなが知ることでできるまち
- みんなが便利になる新しい技術を使うまち

私たちにできること

- 市の施設やイベントにでかけよう
- ふじみ野市のいいところを発信しよう



これからめざすふじみ野市は
どんなまちになるのかな？



子どもから大人まで人のつながりが生まれ、助け合うことで「心豊かなまち」をつくり、「移り住んでみたい」「住んでよかった」、そしてこれからも「住み続けたい」と思うことのできるまちをめざします。

将来像

(めざすまちの姿)

人がつながる

豊かで住み続けたいまち

ふじみ野



未来のふじみ野市をみんなでつくろう

ふじみ野市PR大使

「ふじみん」



てんねん きねんぶつ
天然記念物にもなっている（しだれ）
ざくら はな ようせい
桜の花びらの妖精です。富士山ビュー
スポットから見る富士山を頭に、服に
は市章（ふじみ野市を表す「しるし」）、
くび かみふくおかたなぼた かざ つ
首には上福岡七夕まつりの飾り付けを
イメージした色とりどりのスカーフを
つけ、ふじみ野市の特色てんこ盛り
にした愛らしいキャラクターです。

ししやう
市章（ふじみ野市を表す「しるし」です。）

ふじみ野市の「F」の文字を基本として、輪は市民の繋がりを表しています。

あおいろ しんがしがわ みどりいろ むさしの しぜん
青色は新河岸川、緑色は武蔵野の自然をイメージしています。さらに萌え出る若葉から鮮やかな
みどり うつ か
緑へと移り変わるデザインは、まちと自然の調和を図り躍進するふじみ野市を表しています。

「ふじみん」は
たくさんのグッズとLINEスタンプがあります。

